

# ミャンマーと アジアクラフトリンク

「ミャンマー 地方の町で名産品づくりを知るツアー」

2020年2月22日（土）

特定非営利活動法人 アジアクラフトリンク

# ミャンマー？

- ビルマの豎琴
- アウンサンスーチーさん
- アジア最後のフロンティア
- 世界遺産バガン仏教遺跡群



# ミャンマー?



- タイ、中国、インドの大国、バングラデシュ、ラオス
- 7つの地方域（管区）と7つの州、1つの連邦領



# ミャンマー連邦共和国



## 基礎データ

面積：676km<sup>2</sup>（日本の約1.8倍）

人口：5141万人（国勢調査2014）

通貨：Kyat（1000Kyat = 70円）

時差：-2.5時間

## 人びと

民族：ビルマ族68%、シャン族9%、  
カレン族7%、ラカイン族3.5%  
ほか計130以上

宗教：上座仏教90%、キリスト教4%、  
イスラム教4%ほか

公用語：ビルマ語



# ミャンマーの暦



- 仏教行事にもとづくカレンダー
- 水かけ祭り、満月
- キリスト教、イスラム教、ヒンドゥー教の祭日も祝日



# ミャンマーの食文化



- 主食は米
- 熱帯・亜熱帯ならではの豊富な食材
- 油と唐辛子に注意
- バリエティ豊かな麺類



# ミャンマーの社会経済



主要産業：農業

IMF2017 経済データ

実質GDP成長率：6.72%

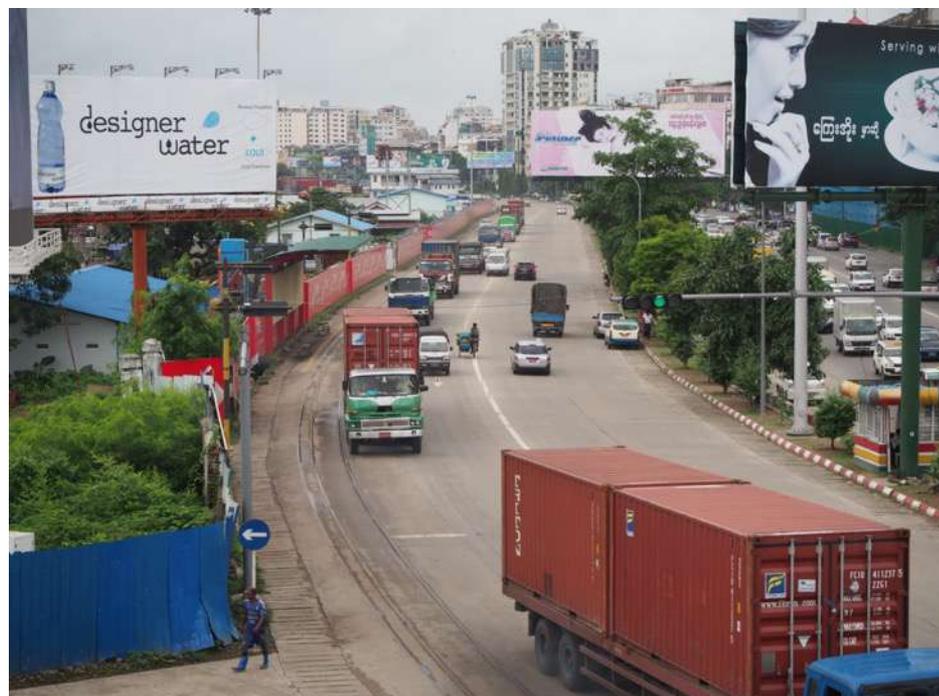
名目GDP総額：665億ドル

一人当たり名目GDP：1264ドル

消費者物価指数上昇率：4.57%

輸出139億\$ < 輸入195億\$

直接投資受入額：46.8億ドル



# ミャンマーの政治社会



- 1948年 英国より独立
- 1962年 クーデターと軍事政権
- 1988年 民主化要求デモへの弾圧が国際的に非難
- 1990年 国民民主連盟(NLD)の総選挙勝利無効
- 2011年 民政移管
- 2015年 総選挙
- 2016年 NLD政権発足

# 日本の対ミャンマー支援

## 政府支援

1954年	経済協力開始
1988年	協力停止
2012年	民主化を受け再開

## 2016年度実績：

- (1) 有償資金協力 1358億円 ↑
- (2) 無償資金協力 156億円 ↓
- (3) 技術協力 98億円 ↑

## 民間支援

- 継続的に、緊急災害、教育（寺子屋）、農村開発





## ミャンマー支援の主なプロジェクト

ミャンマーの経済・社会の発展や福祉の向上に貢献するため、日本はミャンマー各地で資金協力や技術協力を行っています。



### 少数民族地域における避難民援助計画 (UNHCR 連携)



避難民キャンプでのシェルター建設や修繕、キャンプの運営や指導等を実施。

### 小中高等学校の整備



チン州カンベッレツ地区において、小中高等学校の校舎及びトイレを整備。

### ヤンゴン市フェリー整備



ヤンゴン河沿河のために新規のフェリー3隻を新たに整備。

### 小規模クリニックの整備



カレン州バヤン地区の2つの村において、小規模クリニックを建設。

## 60年にわたる協力の絆

(バルーチャン第2発電所)

日本からミャンマーへの資金協力は、1954年に署名された日本とビルマ連邦(現ミャンマー)の間の平和条約、賠償と経済協力に関する協定により開始されました。

バルーチャン第2水力発電所は、同協定に基づく戦後賠償協力案件として1960年に完成し、今日までミャンマー国内の電力供給に大きな役割を果たしてきました。現在も日本による補修協力が行われています。



### ミャンマー・日本人材開発センタープロジェクト



ミャンマー・日本センターでは2013年12月からビジネスコースを開講している。各コースでは、日本人講師による講義に加えて、グループワークなども積極的に取り入れており、受講生間で真剣な議論が行われている。

### 法整備支援プロジェクト



ミャンマーの法・司法関係機関において、社会経済及び国際標準に則した法令の整備及び適切な運用に向けた組織的・人的能力の向上を図るもの。

### 消防機能の強化



ミャンマーの各地域・州において、日本の中古消防車・救急車を配備。

### ティラワ地区インフラ開発計画



ティラワ経済特別区(SEZ)では、2015年の開業に向けて日本の民間企業中心に開発が進められている。日本は積極的な企業進出を後押しすべく、電力・水・通信・道路・港湾等の周辺インフラを整備。

### 地方農山村での母子の健康改善



地方農山村での母子の健康を改善するため、保健人材の育成・能力強化、保健センターの建設及び住民への啓発活動を実施。

### 紛争の影響を受けた少数民族への食料・生活物資配給



長年にわたる紛争の影響を受け、これまで支援が行き渡らなかったミャンマー全土の少数民族地域において、住民が平和の果実を享受できるように食料(米、油等)や生活物資(蚊帳、ソーラーランタン)を配布し、住民の生活環境改善を図るもの。

- L** 有償資金協力 **G** 無償資金協力 **T** 技術協力
- N** 日本NGO連携/草の根・人間の安全保障無償資金協力
- L G T** : 2011~13年度の場合
- N** : 2014年度の場合

# アジアクラフトリンク



## ● 団体の取り組み

- ◎ ミャンマー版一村一品運動の推進による地域産業育成
- ◎ 生産者と消費者をつなぐフェアトレードの実践
- ◎ 持続可能な発展を目指すソーシャルビジネスのモデルづくり

## ● 活動分野

木工産業育成／織物教育支援／  
オーガニックコットン開発／蓮布開発／  
竹産業育成／有機紅茶栽培支援／植林



## ● 団体のあゆみ

- 2005年 ミャンマーで支援活動開始
- 2012年 組織改編し、NPO法人化
- 2015年 ミャンマー政府のi-NGO登録完了
- 2016年 ミャンマー政府・小規模産業局とMoU締結
- 2019年 ミャンマーラタン竹事業者協会とMoU締結



# アジアクラフトリンクの活動背景



- 輸出 < 輸入
  - 貿易赤字が大きい
  - 国内産業の強化が必要
- 長かった軍政
  - 情報統制や経済制裁
  - 国際的なトレンドやマーケット情報の不足
- 政府の予算、人材に限りあり
  - 職業訓練校は質、量ともに不足
  - 技術革新や商品開発はあと回し
- 地域格差



# アジアクラフトリンクの 自立支援の両輪



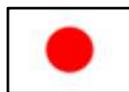
一村一品運動  
ものづくり支援

フェアトレードで  
世界へ紹介

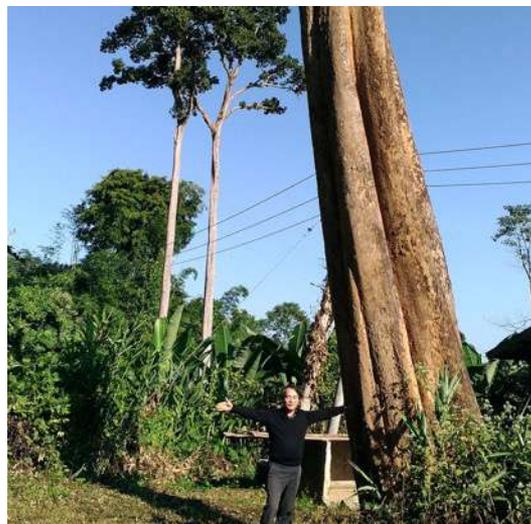
# 一村一品運動と支援の仕組み



素材・人材



技術指導



商品力



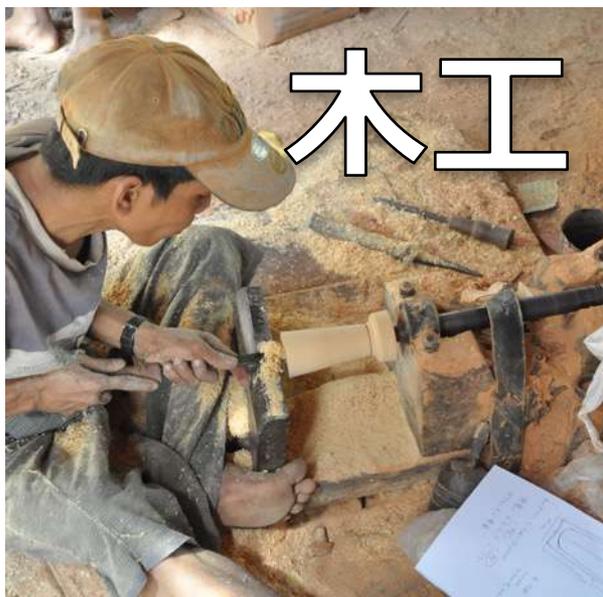
+



=



# 対象産品



# 公的事業実績



2010年 縫製教育・人材交流（～2013年）

＜新潟・国際協力ふれあい基金＞

2015年 縫製教育支援事業

＜世界の人びとのためのJICA基金＞

2017年 バゴー木工産業育成事業（～現3期目）

＜外務省日本NGO連携無償資金協力＞

2017年 縫製教育支援事業（再開予定）

＜JICA草の根技術協力事業支援型＞

2019年 組織基盤強化・広報事業

＜日本国際協力システムNGO支援＞

2019年 竹製品ビジネス可能性調査

＜林野庁途上国持続可能な森林経営推進＞

2020年 植林事業

＜緑の募金事業＞



写真. サウンダース織物専門学校



# 木工産業育成



- 木工技術センターを活用した技術講習
- 現地の自然・社会環境に適した技術開発
- 職業訓練やデザイン開発による産業強化

# 2018年度外務省資金事業



- 木材乾燥技術の開発
- 現地の人々の持続的な活動を支援



# バゴータウンシップ



- 人口49万人
- 最大都市ヤンゴンから車で2時間
- 工業団地が発展途上、男性向けの職は不足

# バゴーの町



- 日本でいえば奈良のような古の都
- 大小さまざまな仏教史跡が点在
- 後背のバゴー山地はかつて世界一のチーク自生地
- 良質な木材を用いた木工品生産

# 織物教育支援



- 2006年からサウンダース織物専門学校と協力
- 講師の指導能力向上と、教材開発

- 手紡ぎ糸、草木染め、手織りによる、ミャンマーならではの製品
- 現代のマーケットを意識したものづくり
- 品質管理の意識





写真. 一村一品マーケット (関西空港)



写真. OTOPショップ (バンコク)



# オーガニックコットン開発



- 高品質なオーガニックコットンの開発による高付加価値化
- ミャンマー各地で試験栽培
- 現在、シャン州、パオ自治区での小規模試験を継続

# 蓮布開発



- ミャンマーでは、僧侶への進物として袈裟に
- ACLは、2008年より蓮布生産者と交流
- 蓮布の皇室献上への協力



# 竹産業育成



写真.ピンラウン



写真.直径18cmほどの竹

- ミャンマー全国の主要名産地を調査
- シャン州域パオ自治区の竹カゴ
- カレン州のジャイアントバンブー



- ミャンマー竹・ラタン事業者協会との協力
- 日本の別府の竹製品業者との協力
- 日本向け製品の試作と、専門家の評価
- 今後、試験的に生産、販売を模索中



# 有機栽培紅茶支援



- 有機肥料で栽培された紅茶を日本で紹介
- ミャンマー国内企業と協力



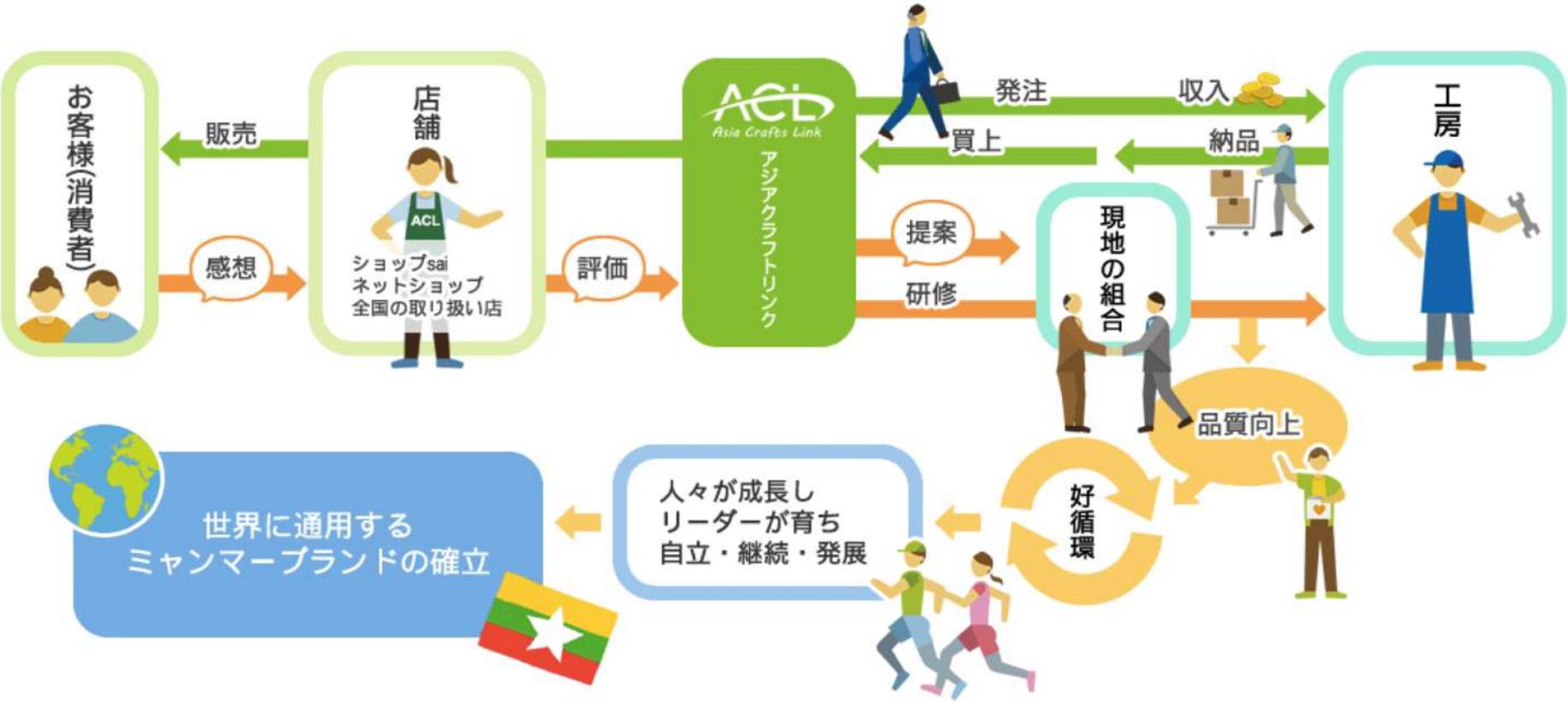
# アジアクラフトリンクの 自立支援の両輪



一村一品運動  
ものづくり支援

フェアトレードで  
世界へ紹介

# 販売活動と途上国のメリット



- 特定非営利活動法人（NPO法人）とは・・・

# 新潟市江南区 北方文化博物館でショップ運営



# 東京国際ギフトショーで紹介



# 新潟で開発品紹介やデザイン開発



- 定例の展示会「ミャンマー展」
- 新潟デザイン専門学校との連携
- 新潟近隣のギャラリーとの協力
- 学生団体との協力

# 海外への発信



- 世界経済フォーラム・ネピドー 2013
- フェアトレードタウン国際会議・熊本 2014
- ミャンマー国内の展示会

# ミャンマーの森づくりと学校支援



- バゴータウンシップの学校と協働
- 地域や生産者を巻き込む植林活動
- 教室を木の床へ改修
- 給水設備の改修





# ありがとうございました

会員やイベントボランティアなど一緒に活動下さる方や、  
ご寄付を募集中です。

ご関心のある方は、ぜひご連絡下さい

特定非営利活動法人 アジアクラフトリンク

住所：新潟市江南区沢海 2 - 1 6

メール：info@acl.or.jp

ホームページ：https://www.acl.or.jp/